

令和5年度防府市産業戦略本部 第1回会合 議事録等

■開催日時・場所

令和5年8月21日（月）午後6時00分から
防府市役所1号館3階南北会議室

■次第

1 開 会

2 議 題

産業基盤整備等について

人手不足について

3 その他

4 閉 会

■配布資料

	資料名
資料1	道路整備資料
資料2	港湾整備資料
資料3	農林業の知と技の拠点資料
資料3-1	一般社団法人「やまぐち農大」設立資料
参考資料1	第5次防府市総合計画終了時点のイメージ図
参考資料2	ソラール「科学アイデア・作品コンテスト」チラシ
参考資料3	労働力不足に関する資料
参考資料4	在留外国人の推移

■出席者名簿

敬称略・順不同

種別	所属団体・役職	名前	出欠	
本部長	防府市長	池田 豊	出席	
本部委員	大企業	マツダ株式会社 防府工場 総務部長	田中 真二	出席
		株式会社ブリヂストン 防府工場 総務課長	室田 聡	出席
		協和発酵バイオ株式会社 山口事業所防府 総務課長	有本 勝	欠席
		東海カーボン株式会社 電極製造所 工場長	灰野 和義	出席
		株式会社丸久 代表取締役 副社長	清水 実	出席
	中小企業	王子ゴム化成株式会社 管理本部次長	尾高 盛巨	出席
		東山口信用金庫 本店長	長峯 浩	出席
		大村印刷株式会社 取締役本社営業部長	村田 浩司	出席
		有限会社周防タクシー 代表取締役	新原 耕由	欠席
		アボンコーポレーション株式会社 代表取締役	松村 憲吾	出席
		光浦醸造工業株式会社 代表取締役	光浦 健太郎	出席
		フラワースペース Co-co 代表	森本 幸代	出席
	関係団体	防府商工会議所 会頭	羽嶋 秀一	出席
		天神町銀座商店街振興組合 理事長	種田 正幸	出席
		防府流通センター協同組合 理事長	喜多村 誠	出席
事務局	本部員	総合政策部 部長	永松 勉	
		文化スポーツ観光交流部 部長	杉江 純一	
		産業振興部 部長	藤井 一郎	
		土木都市建設部 部長	石光 徹	
	庶務	総合政策部 政策推進監	亀井 幸一	
		総合政策部 部次長	伊藤 忍	
		総合政策部 政策推進課 課長	磯邊 範子	
		総合政策部 政策推進課 課長補佐	末富 真一郎	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係長	田中 利明	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係 主任主事	辻田 直樹	
総合政策部 政策推進課 企画政策係 主事	田中 友香			

1 開 会

市長（本部長）挨拶

2 本部委員紹介

事務局から出席委員の紹介

3 産業基盤整備状況について説明

土木都市建設部長から道路港湾の整備状況について、産業振興部長から農林業の知と技の拠点とその連携事業について説明

4 各本部委員による意見

本部長	まず、道路港湾など産業基盤整備も含めた、防府のまちづくり全体について伺う。
A委員	中関3号岸壁の延伸の実現に向けて動いていくということは大変ありがたいこと。 工場の生産性は高まっているが、人材もさらに必要になってくる。物流、人流含めて道路整備の重要性は今後ますます高まっていく。
本部長	中関3号岸壁は公共岸壁であり、多くの企業に使ってもらうことが一番の課題である。競争力の強い港湾を作っていききたい。引き続き、ご協力をお願いしたい。
B委員	2024年問題について、運びきれない荷が出てくる。渋滞が減ると効率の良い輸送ができるため、国道2号拡幅など、道路整備に大いに期待している。 燃料高騰について、今実施している支援の周知徹底と、さらなる支援を要望する。 全国で内航フィーダー輸送の活用の話がでてきており、港湾整備の重要性が高まっている。今後の県央の発展のためにも、港湾整備に期待するとともに、官民が一体となったポートセールスに全力を挙げて協力していききたい。
本部長	地元や近隣の企業に中関港を使っただけのような働きかけをしていききたい。 官民一体、そして国や県も巻き込んで進めていききたい。
C委員	国道2号の拡幅について、富海は整備が進んでおり、台道鑄銭司間も動き出している。引き続き、官民一体となって取り組んでいきたい。 中関3号岸壁の延伸について、2024年問題の観点からも県央の港の重要性は高まっているため、先進地視察、ポートセールス、勉強会等に官民一体となって取り組んでいきたい。 6次産業化支援は、地域経済の発展や地域の魅力発信に繋がるため重要と考えている。「農林業の知と技の拠点」や「Y-BASE」を活用したマーケティングなど、しっかりと支援していききたい。

- D委員** 進化中のメバル公園について、海底湧水を有効活用していればよいのではないか。
- 本部長** メバル公園は常に変わっていかなければいけない。メバルの森は 7/9 にオープンした。利用者によくなったと思っていただけるよう取り組んでいきたい。
- B委員** 防府市には、たくさんの魅力があり、雇用の場もある。三田尻港はもっと集客できる。防府市のポテンシャルの高さや民間の活力を活かせば色んなことができると思う。
- 本部長** 台道鑄銭司間の拡幅ができるとポテンシャルがさらに高くなり、防府市の発展に繋がる。三田尻港を一つの名所、拠点にしていきたい。
- E委員** 国道の工事もあるが、県道・市道の工事についても、通学路や生活道なので早めに進めてほしい。
- F委員** 港湾については、現在、中関港活用の検討を進めている。中関港の機能強化には期待しており、我々企業も努力していきたい。
- 本部長** 企業のみなさまに使ってもらえると外に向けての PR に繋がるので、ぜひ検討を進めていただきたい。
- 本部長** 次に、人手不足の状況について伺う。
- G委員** 人手不足対策として、市外から来てもらうにあたり住居が非常に大きなポイント。住宅の老朽化、市内の物件探しなどに苦戦している。
- A委員** 人材確保には住居は非常に大切で、現在十分な住居の提供が難しい状態。空き家の活用が一つの手ではないかと思う。
- F委員** 人手については、地元の高校の協力を得てなんとか確保はできている。
- H委員** 新卒採用の苦戦や年間離職率が高いことなど、慢性的な人手不足になっている。そのような中、外国人技能実習生の受け入れで必要な人員を確保している。また、デジタル化により生産性向上の取り組みを行っている。
- I委員** 人手不足になっており、住宅手当の拡充や機械化を進めることで対策を始めている。システムエンジニアを募集しているが、どうしたら来てくれるかが課題。

J 委員

取引先の実状から後継者不足と人手不足を実感している。後継者不足については、創業者とのマッチングなどしているが、良い技術が継承できていない。

K 委員

雇用について、特に IT 人材の獲得に苦勞している。募集しても技術不足などで、なかなか良い人材の獲得ができない。高齢者や女性のリスクリングなどの支援があるとありがたい。

C 委員

雇用に関連して 2024 年問題については、大型免許の取得等に助成の必要があるのではと感じている。

事業承継のマッチングについては、関係機関と連携してしっかりと進めていきたい。

本部長

リスクリングについて、しっかりやっていかなければいけないと思っている。

本日意見を聞かせていただいて、人手不足というのは今一番問題だと思っている。市としてもしっかりとやっていきたい。

本部長

その他どのようなことでも結構ですので、ご意見があれば伺いたい。

L 委員

先月、東京で移住説明会に参加していたが、どの市も観光目線のプレゼンが多かった。住むという観点から発言があるとよいと感じた。また、子育て世代に向けての補助が多いが、40～50 代の補助が少ないという意見をいただいた。住みやすい街であることをしっかりと PR して行ってほしい。

本部長

転入人口が多いことが一番の PR になると感じている。ご意見を参考にさせていただきながらパンフレット作り等に取り組みたい。

K 委員

観光地をスポットではなく、徒歩や自転車などでルートを回るような仕掛けづくりがあるとよい。

本部長

現在、歴史を歩くというキーワードでしかけようと考えている。魅力ある観光地が近くにあるというポテンシャルを活かして、道の整備も含めて盛り上げていきたい。

E 委員

ソラールの科学アイデア作品・研究コンテストについて、開発で終わるのではなく商品化まで繋がると面白い。

本部長

理系離れが進むという中で、県内唯一の科学館ということを活かしていきたい。

D 委員

ソラールで、ものづくり企業の PR をしてはどうか。ものづくりは小学生等に人気があるため、5 年後 10 年後の人材確保にもつながる。

本部長

企業の皆様にはぜひお願いしたい。企業のPRができれば市内での就職にもつながると思う。

本部長

本日いただいた意見を参考に、防府を明るく元気にしていきたい。引き続き、ご意見をいただきたい。

閉会